

日の出町

学 校 名	日の出町立大久野小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	35人

活動の概要

学習活動の支援・配慮を要する児童への支援

主に低学年の学級に入っただき、個別の支援を行う。

水泳指導時の安全確保の補助作業。

理科学習における実験の準備・片付け、予備実験の支援

地域のゲストティーチャーを招聘しての特別授業の実施

地域の自然、地質等の専門家を講師に招き、特別授業を実施してもらう

茶道団体を講師に招き、特別授業を実施してもらう

校庭芝生維持管理の支援

校庭芝生の芝刈り、肥料散布等維持管理作業

コーディネーターの役割

教職員の要望を受けて、外部講師の選定

外部講師招へいに関するコーディネーター一切を依頼

活動上の工夫や配慮等

コーディネーターと副校長との打ち合わせを定期的に行い、情報共有を図った。

コーディネーターの役割について職員に説明し、相談しやすい環境づくりを行った。

活動の成果や感想（実践を通した児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

教職員では対応しきれないところをカバーしていただくことができ、多様な課題への対応が迫られている学校にとって大変ありがたい事業である。

活用の幅がたいへん広く、まさに、必要なところに必要な支援を入れていくことができる。

地域在住であり、本校元職員であるコーディネーターは、地域についても詳しく、なおかつ本校の状況を十分把握していただいている大変貴重な存在と言える。

それぞれのエキスパートの方から学ぶ機会は、児童にとって大変貴重な機会であるとともに、地域の力を児童が意識するきっかけにもなっている。

日の出町

学 校 名	日の出町立平井小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	81人

活動の概要

防犯・安全パトロール及び通学安全見守隊・・・地域在住の方々による登下校時の見守り
 稲作体験指導・・・4年生総合的な学習の時間のサポート 田植え かかし作り 稲刈 脱穀等
 青木毅様に東京都教育委員会より感謝状贈呈(学校教育活動支援部門)
 放課後子ども支援・・・毎週水曜日に地域住民が開設、低学年中心の居場所づくり
 図書ボランティア・・・月2回、年間16回の朝の読み聞かせ活動及び図書室環境整備等
 学習支援・・・担任の学習補助 図書の時間の読み聞かせや貸し出し補助等
 花ボランティア・・・環境美化、児童の環境委員会と連携
 放課後図書室開放・・・宿題等学習補助(地域未来塾)

コーディネーターの役割

- ・各ボランティア団体と学校との連絡調整
- ・ボランティア活動のコーディネート
- ・運営委員会計画、準備、実施 ・予算計画、執行



運営委員会

活動上の工夫や配慮等

- ・運営委員会開催の際、各団体に活動報告をしていただき、情報交換を行うことで、ボランティア同士の理解や連携が図れるようにしている。
- ・コーディネーターがボランティア通信を発行し、活動の様子を保護者・地域等に発信している。
- ・ボランティア保険を活用し、ボランティアの安全配慮を行っている。

活動の成果や感想 (実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

- ・本校における本事業は6年目を迎え、各活動も定着し、順調に進んでいる。
- ・5月の児童朝会でボランティアの方々に感謝する会を開催し、好評を得ている。
- ・防犯・安全パトロールの団体の中には、活動が既に10年を経過したものもある。個々の活動が、本事業の立上げを機に、連携を図ることができた。交通事故や犯罪の大きな抑止力になっている。
- ・担任補助で教室に入っただくことで、学習面・生活面で落ち着いて取り組んでいる。
- ・花ボランティアは、5年目を迎えた。児童の環境委員会と連携して校門やプラントーに花を植え、環境美化や児童の情操教育に役立っている。児童と地域とが協働する貴重な場となっている。
- ・多くのつながりを実感できることから、子供たちも積極的に地域行事に参加している。



ボランティアの方に感謝する会



図書ボランティア読み聞かせ



田植え体験学習

日の出町

学 校 名	日の出町立本宿小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	7人

活動の概要

- ・第1学年の各学級で、学級担任の学習指導・生活指導を支援する。
- ・教室に入れない児童、不登校傾向のある児童の安全を監護し、別室での学習を支援する。
- ・第3学年以上の算数科の授業における、児童の学習支援。
- ・月曜日から金曜日の第1校時から給食の時間まで。



コーディネーターの役割

- ・学習支援の年間計画の作成・検証・改善。
- ・学校と学習支援員との連絡・調整。

活動上の工夫や配慮等

- ・支援に入る学級の実態や配慮を要する児童の学習・生活状況について、教員と綿密な打合せを行い、より効果的な支援を行う。
- ・支援の過程で気付いた学級や児童の課題等については、速やかに学級担任や管理職への情報提供を行う。

活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

- ・授業規律の確立が図られた。
- ・学習に遅れの見られる児童の学習参加が実現し、学力が向上した。
- ・教室には入れない児童の居場所作りが進み、そこでの活動がより充実した。
- ・要配慮児童への対応がよりきめ細かくなり、特別支援教育の充実・改善が進んだ。

日の出町

学 校 名	日の出町立大久野中学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	25人

活動の概要

重曹水を使用したグランド除草

・グランドの痛みが激しく土壌も悪く、例年悩まされてきた除草作業を大々的に行うために、消防車を使用した重曹水によるグランドの除草作業を実施した。事前に除草機で雑草の上部を刈っておき、プールの水を重曹と混ぜ合わせたものを、雑草の刈込の部分より消防車を使用して散布した。想定より雑草の枯れる速度は遅かったが、一定程度の効果は見られた。消防団員を含む18名のボランティアで実施した。



体育祭の入退場門のリニューアル

・体育祭用の入退場門が非常に重く、土台の安定感もないため、軽量で安全な入退場門にリニューアルを実施した。入退場門に描かれた絵のみを再利用し、軽量で設置しやすい門に作り直した。ボランティア10名で実施した。

竹林整備体験ボランティア

・生徒の活動として実施した竹林整備に生徒の補助を行うボランティアとして参加した。竹林は傾斜地にあり、安全確保に教職員以外にもボランティアが必要なため実施した。

コーディネーターの役割

・年間のボランティア計画の作成、学校との打ち合わせ、ボランティア人材確保、予算執行計画、必要物品の購入、ボランティア当日の進行計画、当日のリーダーとしての役割

活動上の工夫や配慮等

・日常の教育活動に配慮しながら、専門的知識をもつボランティアメンバーを中心に、集まれる方々の無理のないように、できることを実施した。

活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

・長年の勘案だった入退場門のリニューアルにより、生徒たちがより安全に運搬でき、風にも強い軽量型になったので、安心して体育祭を実施できる。
 ・グランドの除草が少し進み楽になったため、部活動・体育祭などでより使いやすくなった。
 ・竹林整備も今年度より始めた新しい学習なので、安定するまでは安全確保にボランティアの方々が必要だと思う。

学 校 名	日の出町立平井中学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	20人

□ 活動の概要

「平井中 花ボランティア」

活動目的 学校に花を育てることを通じて生徒の健全な育成の一端を担う。

活動内容 昇降口前の植え込みへのプランターづくり
花の植え替え 水やり管理
(水やり、花がら摘み 雑草取り)
6月と11月にプランター
の花を植え替える。(年間2回)



□ コーディネーターの役割

他校(小・中学校)のコーディネーターへの連絡調整
花ボランティアの管理

□ 活動上の工夫や配慮等

夏場(夏休み)の水やりは、部活動生徒に割り振りを行う
(1部活4~5月日程度)また、夕方にボランティアを曜日
で割り振り、花がら摘み及び水やりの管理を行った。

植替え作業は、生徒・保護者に募集のお知らせを配布し1日花ボランティアを集う。
お知らせや花壇の花紹介のプリントはボランティアの手作り作品でもあり、校内掲示や配布をし、
花壇づくりのPRをしている。

植替え作業に必要な道具を購入。植替えごとに必要な道具をボランティアで考え買え揃えてく。
(植替え作業に土を混ぜるときに必要なブルーシートや土を入れるときのボール等)



□ 活動の成果や感想 (実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

年間2回の植替え作業で昇降口前に花がいつも咲いて
いて保護者より大変好評なご意見をいただいた。

また、職員からも、遠くから見て非常にきれいで、
花の色がある生活は良いと感じている意見があった。

夏季休業中の部活での水やりをやることでボランティア
に参加している意識が生まれてきた。

苗の選定、購入、必要な道具を買え揃え等、ボランティア
の手際が徐々に良くなった。土の入れ替えに作業中の指示
も的確に行い、短時間で植替え作業を終えることができた。

